

最高のソリスト! 最高のオーケストラ! そして最高の名曲!

辻井伸行 × 神尾真由子

秋山和慶 指揮 読売日本交響楽団

究極の協奏曲コンサート

PROGRAM

神尾真由子 (ヴァイオリン)

チャイコフスキー
ヴァイオリン協奏曲

辻井伸行 (ピアノ)

チャイコフスキー
ピアノ協奏曲第1番



「ヴァン・クライバーン
国際ピアノ・コンクール」日本人初優勝!



「チャイコフスキー国際コンクール」優勝!

世界で活躍するスター・ソリストによる豪華コンチェルト・ワールド!

テレビ信州開局40周年記念

2021 **3/27** **土** 15:00開演(14:00開場)
(上田市交流文化芸術センター)
サントミュージゼ 大ホール

全席指定・税込 **S席 12,000円** **A席 9,000円**

お問合せ

テレビ信州チケットセンター
026-225-0055 (平日10:00~18:00)

|| 2021年2月7日(日) 10:00~発売 ||

プレイガイド ※チケットのお申し込みは、お一人様4枚までとさせていただきます。

■<窓口・Web販売> ・サントミュージゼ

■<Web販売> ・テレビ信州チケットセンター

※本公演の新型コロナウイルス感染症対策及び感染予防のご協力をお願いをたく、
テレビ信州HPイベントの本公演情報をご確認ください。 [テレビ信州 イベント](#) [検索](#)

※WEB販売をご利用の方は事前に会員登録をお済ませください。

※止むを得ない事情により曲目・曲順が変更となる場合がございます。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※営利目的の転売禁止。

辻井伸行 オフィシャル・エアライン: **ANA**

主催/企画・制作: **avex classics International**

制作協力: **INTERSPACE**

主催: テレビ信州 共催: サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター)

まさにと究極!

日本を代表するソリストの熱演を

同じステージで堪能する

超特別なコンサート!



辻井伸行

2009年「ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクール」優勝!

神尾真由子

2007年「チャイコフスキー国際コンクール」優勝!

名指揮者ゲルギエフも絶賛する辻井! 世界を制覇した躍動感あふれる神尾! それぞれのチャイコフスキーを スター・ソリストと日本を代表するオーケストラが奇跡の共演!



辻井伸行 | ピアノ
Nobuyuki Tsujii, piano

2009年6月、第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクールで日本人として初優勝して以来、国際的に活躍している。ニューヨークのカーネギー・ホールの主催公演、イギリス最大の音楽祭「プロムス」へのBBCフィルとの出演、ウィーン楽友協会やベルリン・フィルハーモニー、パリのシャンゼリゼ劇場などの世界の著名なホールでの演奏会はいずれも絶賛され、ゲルギエフやアッシュケナージなどの世界的指揮者との共演も常に高い評価を受けている。CDも積極的に発表し、2度の日本ゴールドディスク大賞を受賞。作曲家としても高い人気を誇り、映画《神様のカルテ》で「第21回日本映画批評家大賞」を受賞したほか、数多くの映画やドラマのテーマ曲を手掛けている。



神尾真由子 | ヴァイオリン
Mayuko Kamio, violin

4歳よりヴァイオリンをはじめ。2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。国内の主要オーケストラはもとより、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団などと共演。これまで里屋智佳子、小栗まち絵、工藤千博、原田幸一郎、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、ザハール・ブロンンの各氏に師事。楽器は宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1731年製作「Rubinoff」を使用している。大阪府知事賞、京都府知事賞、第13回出光音楽賞、文化庁長官表彰、ホテルオークラ音楽賞はじめ数々の賞を受賞。



秋山和慶 | 指揮
Kazuyoshi Akiyama, conductor

1941年生まれ。アメリカ響音楽監督、パンクーパー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキウス響音楽監督、東京響音楽監督・常任指揮者、大阪フィル首席指揮者、札幌響首席指揮者、広島響首席指揮者、九州響首席指揮者などを歴任。これまでにサントリー音楽賞、渡邊暁雄音楽基金特別賞、川崎市文化賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽大賞、モービル音楽賞を受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受賞。2014年度文化功労者に選出、また中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞。現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授など多くの任を務めている。



読売日本交響楽団
Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、日本のクラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立された。創立以来、世界的な指揮者、ソリストと共演を重ねている。現在、常任指揮者をセバスティアン・ヴァイグレが務め、東京のサントリーホールや東京芸術劇場などで演奏会を多数開催している。2017年11月にはメシアン(全曲日本初演)の歌劇《アッシュジの聖フランチェスコ》が好評を博し、『音楽の友』誌の「コンサート・ベストテン」で第1位となったほか、第49回サントリー音楽賞、レコード・アカデミー賞(特別部門)を受賞した。《定期演奏会》などの様子は日本テレビ「読売シンフォニックライブ」で放送されている。